

| | |
|-----|------------------------|
| 技術名 | 三菱電機点検サポートサービスInsBuddy |
|-----|------------------------|

1. 技術概要

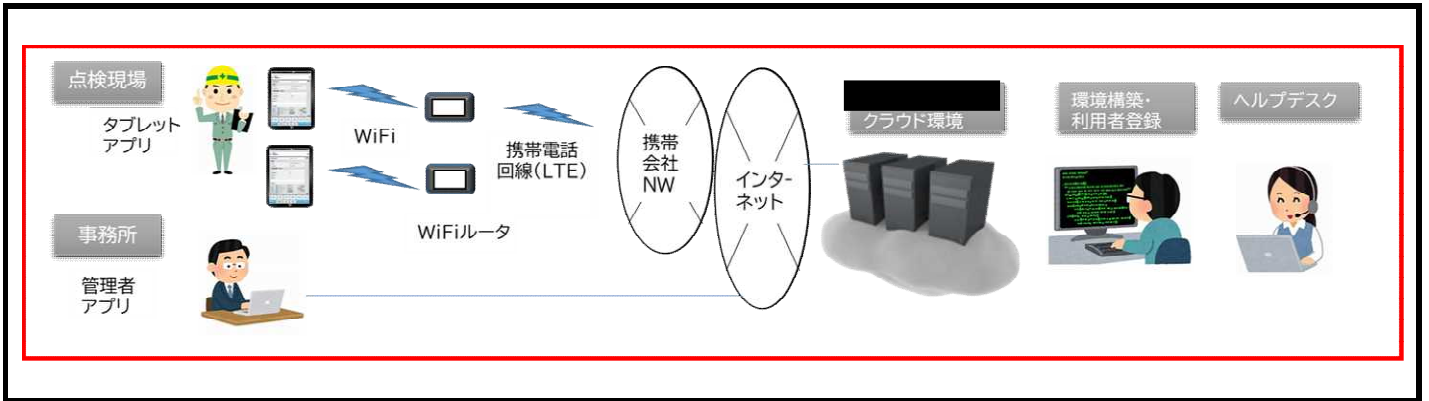
| | |
|------------------|--|
| 特徴 | <p>1)必要なデータをすべてペーパーレス化</p> <p>2)点検データの整理が容易</p> <p>3)どこからでも点検計画作成・共有・確認が可能</p> <p>4)成績書^{※1}の簡単入力、成績書・報告書^{※2}は自動生成</p> <p>※1 点検項目（設備・部材）ごとの点検結果</p> <p>※2 成績書の取りまとめ（主に施設毎の取りまとめ）</p> |
| 連絡先等 | <p>三菱電機株式会社 社会システム第二部</p> <p>板山勝典 Tel：03-3218-2633 E-mail:insbuddy@rc.MitsubishiElectric.co.jp</p> |
| 技術紹介URL（パンフレット等） | <p>https://www.mitsubishielectric.co.jp/society/insbuddy/</p> |
| 技術概要 | <p>本システムは、クラウドシステムとタブレット端末を活用して、点検業務のDX化を支援するサービスです。点検結果の記録方法は紙への記入からタブレットへの入力になり、点検業務に関する各種データ（点検計画、点検結果等）はクラウドで管理されます。そのため、後日必要なデータを容易に検索・整理することができ、複数の部署（場所）でそれらデータの閲覧・活用が可能となります。また、成績書・報告書を自動生成する、前回点検結果の成績書を表示する、といった様々な機能により、これまでの点検業務に比べ、手間削減などによる効率化、点検結果記載ミス・漏れの防止・削減などによる品質向上が期待できます。</p> |
| 活用状況写真 | |

| | | | | | | | | | | | | |
|----------------|---|-------------------------------|--|---|--|------------|--|--------------|---|--|--|--|
| 活用フロー | | | | | | | | | | | | |
| | 当社の実施範囲（該当○） | 初回 | | ○ | | △ | | | △ | | | |
| | | 2回目以降 | | △ | | | | | | | | |
| 備考 | <p>管理者、点検担当者をユーザ登録した後は、講習会による操作方法の周知を行い、対象施設および点検項目の追加・削除を含め自前での運用が可能である。なお、担当者の追加・変更、利用アドレス変更等のユーザ情報の登録・変更は当社に依頼が必要です。</p> <p>△：当社への委託可能</p> | | | | | | | | | | | |
| 対象施設等 | | | | | | | | | | | | |
| 対象施設 | 水域施設 | | | 外郭施設 | | 係留施設 | | その他 | | | | |
| | 構造形式 | | | 重力式・矢板式・その他 <small>※陸上からの目視調査に限る</small> | | 重力式・矢板式・栈橋 | | 臨港交通施設・荷役機械等 | | | | |
| 概算費用 | 港湾施設点検システム（利用者ID、5人分を想定） ・初期登録料（初年度のみ）：200万円 ・アカウント料（月額）：1万円/1ID ※最低5IDから契約可能 | | | | | | ・初期登録料は初回のみ発生。 クラウドサーバ上にユーザ環境を生成します。 ・アカウント料は点検員の同時アクセス数分のID契約が必要です。 | | | | | |
| 点検実績 | 3件 | その他土木構造物3件（国3件）：関東・東北・中部地方整備局 | | | | | | | | | | |
| ライセンス数等の制限の有無 | 有 | 利用者ID最低5IDから（ID追加オプション有り） | | | | | | | | | | |
| 追加機能等の開発予定 | ・ユーザーニーズおよびWindowsOSバージョンアップに合わせたアプリの更新 ・iOS対応 | | | | | | | | | | | |
| 特許・NETIS、関連論文等 | 点検サポートサービス InsBuddy(インスバディ) NETIS登録番号：KT-190142-A | | | | | | | | | | | |

2. 基本諸元

| 項目 | 適用条件 | 補足事項 |
|------------------------------------|--|---|
| 現場条件 | | |
| 作業範囲 | 使用するタブレット端末の規格に依存 | WiFi、携帯電波の届かない地下室などでも利用可能。 |
| 安全面への配慮 | 使用するタブレット端末の規格に依存 | 耐衝撃カバー等で補強可能。ショルダーベルト等利用により点検作業・移動時は両手を塞がず携帯可能。 |
| (独自で設定した項目) 天候等 | 使用するタブレット端末の規格に依存 | 耐水性のタブレット端末でなくても防水カバー等を利用することにより豪雨、激浪時でも使用可能。 |
| 作業・運用体制、留意事項 | | |
| 作業体制 (必要人員・構成) | 点検員(外業)：1名～ 管理者(内業)：1名～ | - |
| 日当たり現場作業可能量 (準備等含む作業時間) | 点検対象が2施設/1港であれば、一日2港程度の現場点検が可能 | <ul style="list-style-type: none"> ・1施設(例：荷役機械 機械設備関係)の点検表が23枚の場合の所要時間は70分程度と想定 ・現場への往復・港湾間の移動は片道60分とし、1日180分程度の移動時間を想定 ・現場点検結果の報告書への転記作業が不要になることで、作業の効率化を実現 |
| 利用形態 (リース等の入手性) | 点検員(外業)：市販タブレットPCの購入またはリース、レンタル 管理者(内業)：現状利用中のPCで利用可能 | - |
| 関係機関への手続きの必要性 | 不要 | - |
| 解析ソフトの有無と必要作業 外注及び費用・期間等 | 不要 | - |
| (独自で設定した項目) WiFi等電波不通箇所での利用 | WiFiなど電波環境の悪いエリアでも安心してご利用いただけます。 | WiFi電波通信可能エリアに移動した時に自動で点検データがアップロードされます。 |
| 動作環境(点検データ登録用タブレット端末) | | |
| OS | Windows10 | |
| メモリ | 8GB以上 | |
| 必要なソフトウェア | Excel2013以上、GoogleChrome77以上 | |
| (独自で設定した項目) 点検データ登録用 タブレット端末 | CPU：インテルPentiumGold4415以上 画面解像度：FullHD以上 内臓カメラ：HDカメラ(100万画素以上)、全面カメラ、背面カメラ | |

3. システム概要図



4. 表示画面等

カレンダー画面

視認性の良い白基調画面、可読性の良いフォント

表示切替ボタン

白を基調とした画面にして視認性を向上

フォントを“游ゴシック”に変更して、可読性を向上

点検対象リスト画面の追加

点検対象を見つけやすいリスト表示

スクロール操作で、点検対象が探しやすく

4. 表示画面等

Excelイメージのプレビュー表示機能
 選択した項目が成績書のどこに入力されるのか、確認しながら入力できます。

点検ガイダンス表示機能
 点検箇所、点検方法、注意事項等を確認しながら入力できます。



機能切替ボタン

5. 概要図、状況写真

InsBuddy®の構成

